



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

会社名 太平化学製品株式会社

グリーンシート銘柄

コード番号 4223

URL <http://www.taihei-chemicals.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 門田 豊

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 龍造寺 秀 樹 TEL (048) 222-1122

半期報告書提出予定日 平成23年12月22日

親会社等の名称 東ソー株式会社 (コード番号 : 4042) 親会社等における当社の議決権所有比率 : 75.92%

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日 ~ 平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,238	9.4	18	86.2	13	-	22	-
23年3月期第2四半期	3,572	3.5	136	69.3	91	61.4	51	277.5

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 42百万円 (-%) 23年3月期第2四半期 27百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株 当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	1 84	-
23年3月期第2四半期	4 18	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	8,975	3,435	38.3	279 44
23年3月期	9,066	3,508	38.7	285 40

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,435百万円 23年3月期 3,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	-	0 00	-	2 50	2 50
24年3月期	-	0 00	-	-	-
24年3月期 (予想)	-	-	-	2 50	2 50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,750	1.2	145	34.8	100	38.4	50	52.8	4 06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（社名） 除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 以外の会計方針の変更： 無
 会計上の見積りの変更： 無
 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期第2Q	12,300,000株	23年3月期	12,300,000株
期末自己株式数	24年3月期第2Q	7,292株	23年3月期	7,292株
期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期第2Q	12,292,708株	23年3月期第2Q	12,292,898株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年3月期第2四半期の個別業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 個別経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,233	9.3	17	86.9	13	-	23	-
23年3月期第2四半期	3,567	3.5	131	63.5	87	47.7	48	192.6

	1株当たり 四半期純利益	
	円	銭
24年3月期第2四半期	1	89
23年3月期第2四半期	3	91

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
24年3月期第2四半期	8,941		3,424		38.3		278 57	
23年3月期	9,030		3,498		38.7		284 57	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,424百万円 23年3月期 3,498百万円

2. 平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	6,740	1.2	100	36.6	50	51.4	4 06	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、四半期決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

添付書類の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3 . 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書.....	5
四半期連結包括利益計算書.....	6
(2) 四半期連結貸借対照表	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) その他の注記事項	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

1) 当第2四半期の経営成績

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)における我が国経済は、東日本大震災によって被災、寸断されたサプライチェーンの復旧や自粛ムードの緩和もあってやや持ち直しの兆しが見えてきた一方、欧米、中国を中心に世界経済が減速傾向となり、加えて世界的株安、継続的円高、原材料価格の上昇等もあって先行き不透明な状況に大きな変化はありませんでした。

その中において当社グループは、引き続き販売力の強化、新規製品の開発・上市、各種コストの引き下げ等を中心に企業体質の強化に取り組みました。

しかし、冷却塔充填材や照明部材向けに復旧需要はありましたものの、主要分野である電機・電子・自動車向けを中心に内外需要が低迷したことから主力製品の売上が伸び悩み、加えて、一部製品が安価な中国品流入の影響を受けたこともあって、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,238百万円、対前年同期比33.4百万円(同9.4%)の減収となりました。

利益につきましては、前述の売上減が大きく響き、営業利益は18百万円、対前年同期比11.7百万円(同86.2%)の減益となりました。経常損益は、これに為替差損が加わったため13百万円の経常損失となり、対前年同期比10.5百万円の減益となりました。また、四半期純損失は震災により荷崩れした棚卸資産の処分を行った結果2.2百万円、対前年同期比7.4百万円の減益となりました。

2) 事業の種類別セグメントの状況

合成樹脂事業

期前半は、一部製品が冷却塔充填材や照明部材分野での復旧需要により販売を増やしたものの、期後半に入り、主力の電機・電子分野向け製品がパソコンの世界的需要減、地デジ化一巡による液晶TVの需要減の影響を受けて低調に推移、さらにその他分野でも大口案件の減少や内外の競合激化が加わって、売上高(セグメント間の内部取引高含む)は1,956百万円、対前年同期比35.0百万円(同15.2%)の減収となりました。一方、営業利益(配賦不能管理費用控除前)は、売上高の減少に加え、稼働率の低下によるコスト増が響き、1.2百万円、対前年同期比10.4百万円(同89.6%)の減益となりました。

化成品事業

内外需要の低迷に加え、一部の製品が安価な中国品の流入・市場定着の影響を受けて売上が落ちたことから、売上高(セグメント間の内部取引高含む)は1,281百万円、対前年同期比9.1百万円(同6.7%)の減収となりました。一方、営業利益(配賦不能管理費用控除前)は、売上高の減少がありましたが、コスト削減等により、2.28百万円、対前年同期比3百万円(同1.6%)と前年並みになりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ90百万円減少し、8,975百万円となりました。現預金、売上債権、固定資産が減少した一方、棚卸資産が増加したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、5,540百万円となりました。長期借入金の約定返済や買掛債務の減少などが主なものです。

当第2四半期連結会計期間末における純資産額は前連結会計年度末に比べ73百万円減少し、3,435百万円となりました。利益剰余金、有価証券評価差額金の減少等が主なものであります。

2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ82百万円減少し986百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は106百万円となりました。税金等調整前四半期純損失、減価償却費、売上債権の減少、たな卸資産の増加等が主な項目であり、対前年同期比では161百万円減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得を中心に31百万円となりました。対前年同期比では128百万円減少しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、主に長期借入金の返済等により133百万円となりました。対前年同期比では31百万円減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内景気は横這いないしは改善傾向にあるとの見方が多い一方、欧州債務問題、米国雇用停滞、中国の景気失速等に代表される世界経済悪化懸念は未だ払拭されず、さらに円高や株安の進行、雇用不安の増大等の不安要因も多々存することから、下期も極めて不透明な状況が続くものと思われま

す。こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は引き続き海外展開を含めた拡販、新規製品の上市、製造コストの切り下げ等に注力し、一方、化成品事業も独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入や製造コストダウンを図ってまいります。

当期の業績につきましては、平成23年10月26日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日		前連結会計年度 自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	3,572	100.0	3,238	100.0	6,830	100.0
売 上 原 価	3,022	84.6	2,796	86.3	5,762	84.4
売 上 総 利 益	550	15.4	442	13.7	1,067	15.6
販売費及び一般管理費	413	11.6	423	13.1	845	12.3
営 業 利 益	136	3.8	18	0.6	222	3.3
営 業 外 収 益						
受取利息及び受取配当金	3		2		5	
そ の 他 の 収 益	34		28		51	
計	37	1.1	31	1.0	56	0.8
営 業 外 費 用						
支 払 利 息	28		23		54	
そ の 他 の 費 用	54		40		63	
計	82	2.3	63	2.0	117	1.7
経常利益又は経常損失()	91	2.6	13	0.4	162	2.4
特 別 利 益						
貸倒引当金戻入額	-		-		10	
計	-	-	-	-	10	0.1
特 別 損 失						
固定資産除却損	0		0		0	
災害による損失	-		7		-	
計	0	0.0	7	0.3	0	0.0
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失()	91	2.6	21	0.7	172	2.5
法人税、住民税及び事業税	40	1.2	1	0.0	55	0.8
法人税等調整額	-	-	-	-	10	0.1
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益 又は少数株主損益調整前四半期純損失()	51	1.4	22	0.7	106	1.6
四半期(当期)純利益又は四半期純損失()	51	1.4	22	0.7	106	1.6

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日		当第2四半期 連結累計期間 自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日		前連結会計年度 自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
少数株主損益調整前四半期 (当期)純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失()	51	-	22	-	106	-
その他の包括利益	23		19		23	
その他有価証券評価差額金	23	-	19	-	23	-
その他の包括利益合計						
四半期包括利益 (内訳)	27	-	42	-	82	-
親会社株主に係る四半期包括利益	27	-	42	-	82	-
少数株主に係る四半期包括利益	-	-	-	-	-	-

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間 平成22年9月30日現在		当第2四半期 連結会計期間 平成23年9月30日現在		前連結会計年度 平成23年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%		%
(資産の部)		%		%		%
流動資産	5,154	54.6	4,773	53.2	4,828	53.3
1. 現金及び預金	1,417		986		1,069	
2. 受取手形及び売掛金	2,193		1,996		2,121	
3. 有 価 証 券	1		0		1	
4. 商品及び製品	747		985		826	
5. 仕 掛 品	276		314		331	
6. 原材料及び貯蔵品	353		382		363	
7. 繰延税金資産	65		59		59	
8. そ の 他	98		48		55	
9. 貸倒引当金	0		0		0	
固定資産	4,281	45.4	4,202	46.8	4,238	46.7
(1) 有形固定資産	3,789	40.2	3,755	41.8	3,763	41.5
1. 建物及び構築物	395		344		365	
2. 機械装置及び運搬具	422		382		426	
3. 土 地	2,759		2,759		2,759	
4. リース資産	4		10		4	
5. 建設仮勘定	195		244		194	
6. そ の 他	12		12		13	
(2) 無形固定資産	3	0.0	4	0.1	4	0.1
1. ソフトウェア	1		1		1	
2. そ の 他	2		2		2	
(3) 投資その他の資産	488	5.2	442	4.9	470	5.1
1. 投資有価証券	170		136		169	
2. 繰延税金資産	277		287		273	
3. そ の 他	49		18		26	
4. 貸倒引当金	10		-		-	
資産合計	9,436	100.0	8,975	100.0	9,066	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間 平成22年9月30日現在		当第2四半期 連結会計期間 平成23年9月30日現在		前連結会計年度 平成23年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%		%
(負債の部)		%		%		%
流動負債	4,765	50.5	4,411	49.1	4,422	48.8
1. 支払手形及び買掛金	1,609		1,412		1,423	
2. 短期借入金	2,480		2,480		2,480	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金	235		108		156	
4. リース債務	0		2		1	
5. 未払金	151		160		150	
6. 未払法人税等	46		6		13	
7. 未払消費税等	12		13		10	
8. 未払費用	56		54		52	
9. 賞与引当金	116		117		114	
10. 設備支払手形	43		43		3	
11. その他	14		12		16	
固定負債	1,217	12.9	1,128	12.6	1,135	12.5
1. 長期借入金	484		376		430	
2. リース債務	4		8		3	
3. 退職給付引当金	631		632		597	
4. 役員退職慰労引当金	34		43		38	
5. 長期預り保証金	44		48		46	
6. その他	19		19		19	
負債合計	5,982	63.4	5,540	61.7	5,558	61.3
(純資産の部)						
株主資本	3,479	36.9	3,481	38.8	3,534	39.0
1. 資本金	1,222	13.0	1,222	13.6	1,222	13.5
2. 資本剰余金	958	10.1	958	10.7	958	10.6
3. 利益剰余金	1,299	13.8	1,300	14.5	1,354	14.9
4. 自己株式	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の包括利益累計額	26	0.3	46	0.5	26	0.3
1. その他有価証券評価差額金	26	0.3	46	0.5	26	0.3
少数株主持分	-	-	-	-	-	-
1. 少数株主持分	-	-	-	-	-	-
純資産合計	3,453	36.6	3,435	38.3	3,508	38.7
負債・純資産合計	9,436	100.0	8,975	100.0	9,066	100.0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		前連結会計年度	
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年4月 1日 至 平成23年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失()	91	21	172	
減 価 償 却 費	108	101	211	
退職給付引当金の増加額(減少額)	23	35	10	
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)	10	4	6	
賞与引当金の増加額	2	2	0	
貸倒引当金の増加額(減少額)	0	0	9	
受取利息及び受取配当金	3	2	5	
支 払 利 息	28	23	54	
為 替 差 損	32	24	46	
有形固定資産除却損	0	0	0	
売上債権の減少額	63	125	135	
たな卸資産増加額	133	160	277	
仕入債務の増加額(減少額)	178	11	7	
未払消費税等の増加額(減少額)	21	3	22	
そ の 他	3	11	46	
小 計	365	137	328	
利息及び配当金の受取額	3	2	5	
利息の支払額	30	25	55	
法人税等の支払額	70	8	117	
営業活動によるキャッシュ・フロー	267	106	161	
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の償還による収入	0	0	1	
会員権の償還による収入	-	-	20	
有形固定資産の取得による支出	138	29	251	
有形固定資産の除却による支出	-	0	-	
無形固定資産の取得による支出	-	-	1	
長期前払費用の取得による支出	-	1	21	
そ の 他	21	-	0	
投資活動によるキャッシュ・フロー	159	31	252	
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入金の返済による支出	133	102	266	
リース債務の返済による支出	0	0	1	
自己株式の取得による支出	0	-	0	
配当金の支払額	31	31	31	
財務活動によるキャッシュ・フロー	165	133	299	
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	24	46	
現金及び現金同等物の減少額	89	82	437	
現金及び現金同等物の期首残高	1,506	1,069	1,506	
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,417	986	1,069	

(注) キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
(セグメント情報)

1) 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂事業	化成品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,198	1,373	3,572	-	3,572
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	108	-	108	108	-
計	2,306	1,373	3,680	108	3,572
セグメント利益	116	225	341	204	136

(注) セグメント利益調整額 204百万円には、セグメント間取引消去 108百万円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用 96百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂事業	化成品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,956	1,281	3,238	-	3,238
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,956	1,281	3,238	-	3,238
セグメント利益	12	228	240	221	18

(注) セグメント利益調整額 221百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 221百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3) 前連結会計年度(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	連結損益計 算書計上額
	合成樹脂事業	化成品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,111	2,718	6,830	-	6,830
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	216	-	216	216	-
計	4,327	2,718	7,046	216	6,830
セグメント利益	162	472	634	412	222

(注) セグメント利益調整額 412百万円には、セグメント間取引消去 216百万円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用 196百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) その他の注記事項

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。